

回 覧

平成 27 年度 学術部発 5 号

岐臨技会員・賛助会員 各位

(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 兼子 徹 <公印略>
学術部 浅野 敦
生物化学分析部門長 日比 敏男

平成 27 年度 岐臨技研究会のご案内

<生物化学分析部門研修会>

日 時 : 平成 27 年 7 月 12 日 (日) 9:30 ~ 15:30

場 所 : [岐阜医療科学大学](#)

テーマ 「この検査結果は正解?それとも不正解?~生化学編~」

内 容

- ①採血、採血管による検査データへの影響について (講演)
- ②検査機器、試薬による検査データへの影響について (講演)
- ③精度管理、データ不良時の対応等について (討論会形式)
- ④臨床医による検査結果、データの見方について (講演)
- ⑤ランチョンセミナー: 製品紹介と情報提供 アストラゼネカ株式会社

*参加申込方法

- ・参加を希望される方は、施設名、会員番号、氏名を記入の上、以下のメールアドレスに申込みをお願いします。
- ・申込み期限: **5月29日(金)** (定員になり次第締め切らせていただきます。)

メールアドレス: gifuseika2015@yahoo.co.jp

参加費 : 岐臨技会員は無料です。県外技師会・日臨技のみの会員は 300 円、非会員は 2,000 円を資料代として徴収し領収書を発行します。

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者には専門教科(20点)として認定されます。研修会参加者は会員カードをご持参下さい。

本研修会は「日本糖尿病療養指導士のための学会」として
医療職研修<第1群>糖尿病療養指導研修単位 2.0 単位が認定されます



連絡先 大垣市民病院 診療検査科 日比 敏男(214049)
TEL 0584-81-3341

今年の生物化学分析部門の研修会は年3回開催になります。

その第一弾。

「この検査結果は正解？それとも不正解？～生化学編～」

生化学検査は日当直で多くの技師が関わる業務です。

いつも通りに測定した結果、なんかへん??このまま送っていいの?

ひとりで悩むことはありませんか?

そんな時、以前研修会で聞いたあの話。そう、今回はそんな内容です。

① 採血、採血管による検査データへの影響について

検査室に届いた検体の先にある見えない事例。測定結果を見て考えるときのポイントなど、基本に戻って復習します。

② 検査機器、試薬による検査データへの影響について

自動分析装置からの測定値、正しいですか?スタートボタンの向こうで測っているものを知って、正しく測れない時の理由と対応の事例を見てみましょう。

③ 精度管理、データ不良時の対応等について

内部精度管理、他の施設はどうやっているの?何を使ってどのように運用しているの?

知りたい聞いてみたい。いろんな施設の実例をもとに考えましょう。

④ 臨床医による検査結果、データの見方について

講師

岐阜大学医学部附属病院 検査部 副部長

岐阜大学大学院医学系研究科病態情報解析医学 准教授

伊藤 弘康 先生

臨床の先生方はどのように検査値を見て診断をするの?

症例をもとに検査結果の見方を身に付けよう。

⑤ ランチョンセミナー：製品紹介と情報提供

アストラゼネカ株式会社

第一弾の企画は生化学検査、ちょっと知っておくと役立つ情報の基礎編です。

新人、先輩、専門外・・・そうあなたの参加をお待ちしています。

メールアドレス：gifuseika2015@yahoo.co.jp

施設名、会員番号、氏名を送ってください。